

コード	403040101
記入日	H23.5.30

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	田本 耕一
担当者	坂下 幸喜

# 事務事業事後評価表

作成年度	平成 23 年度
------	----------

評価対象事業名称	国民宿舎管理運営費
----------	-----------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 22 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	7
施策コード	403	施策名称	商工業の振興	項コード	1
基本事業コード	40304	基本事業名称	観光商業の振興	目コード	1
事務事業コード	4030401	事務事業名称	振興公社費	細目コード	139
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町国民宿舎条例及び施行規則		

## 計画 ( PLAN )

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標						
(対象1) 利用者	(対象指標1) 784人 ( H22実績 )						
(対象2)	(対象指標2)						
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)						
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
****	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理制度を用いて、国民宿舎の管理運営を(財)新上五島町振興公社に委託している。</li> <li>指定管理料 16,652千円</li> <li>営業収入額 12,544千円</li> </ul>	①	開館日数	91日	100%	開館日数+開館予定日数	平成22年度
		(達成率分析)	計画どおり無休で営業した。				
		②	保守点検回数	1回	100%	保守点検回数+保守点検予定回数	平成22年度
		(達成率分析)	計画どおりに実施した。				
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)						
<ul style="list-style-type: none"> <li>国民宿舎しんうおのめ温泉荘は、本町の団体観光客を受け入れる中核的な宿泊施設として位置づけている。この施設を管理運営することで観光客の増加や本町観光産業の振興を図ることを目的としている。</li> </ul>	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)		
	①	年間宿泊客数	784人	10.1%	年間宿泊客数-(営業収入+指定管理料)相当分年間宿泊客数	平成22年度	
	(達成率分析)	年間宿泊定員数7,800人に対し、年間宿泊者は784人であった。今年度は4~6月の3ヶ月の営業であり施設の不備等も重なり、前年度よりも宿泊客数が減少した。					
	②	営業収入額	12,544千円	75.3%	営業収入額12,544千円+指定管理料16,652千円	平成22年度	
	(達成率分析)	営業収入12,544千円に対し、指定管理料が16,652千円であり、結果4,008千円の赤字額が町負担となっている。					

## 実施 ( DO )

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 17 ~ H 22		21年度以前	22年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 日	1,187	1,187	1,096	91	91
	②					
成果指標	① 人	79,653	31,590	30,806	7,800	784
	② 千円	245,887	241,779	229,235	16,652	12,544
総事業費 C (A+B)	千円	400,845	400,845	383,493	17,352	17,352
直接事業費 A	千円	397,345	397,345	380,693	16,652	16,652
人件費 B	千円	3,500	3,500	2,800	700	700
内訳	従事職員数	人	0.5	0.4	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円				
	その他	千円				
一般財源	千円	400,845	400,845	383,493	17,352	17,352

**評価 (CHECK)**

※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	・町が税金を投入して行う必要がありましたか。	●はい いいえ	理由	新上五島町の中核的な宿泊施設として団体旅行の誘致には欠かせない。
	・時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	●はい いいえ	理由	上五島の観光資源としてのポテンシャルは未だ発展途上だと言える。様々な誘致活動により国民宿舎に対するニーズはより重要になる。
	・事業の対象・目的は適切でしたか。	●はい いいえ	理由	町全体が不況にあえく今、観光など新たな産業の発展を推し進めていかなければならない。
有効性	・事業の目的は達成されましたか。	●はい いいえ	理由	施設の老朽化や構造の古さにより宿泊客が減少している。
	・成果を向上させる余地はありませんでしたか。	●はい いいえ	理由	団体旅行客の多くが高齢者である。部屋にトイレがない、階段が辛いなどの問題がクリアできれば宿泊客は増加するものと思われる。
	・事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	●はい いいえ	理由	この施設がなければツアー客は激減し、廃止した場合の北魚目地区に与える影響は多大なものがある。
	・類似事業との整理統合はできませんでしたか。	●はい いいえ	理由	類似事業はない。
効率性	・直接事業費を削減することはできませんでしたか。	●はい いいえ	理由	サービスの質を落とすことはできない。
	・人件費を削減することはできませんでしたか。	●はい いいえ	理由	最小の人員で行っており削減できない。
	・受益者負担は適正でしたか。	●はい いいえ	理由	条例に沿っており適正である。

**改善 (ACTION)**

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点	平成22年度に取り壊し、その後、公設民営で実施していく。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策	特になし。
2 次 評 価		平成22年度に取り壊し、その後、公設民営で運営していく予定であるが、本町への新たな観光宣伝、誘客が期待できるものである。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。